

令和元年6月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
6月7日	6月24日	<p>沼津市 ・沼津駅について 沼津駅を駅としてだけでなく、人が集まる場所と捉えて整備していただきたい。沼津駅は東海道線及び御殿場線が交差する重要な駅だと思います。駅に買い物や遊びに来る人が増えていくような大きな本屋やスーパーを併設し、南北を改札を通過せずに自由に行き来できるような連絡線を設けていただきたい。電車を利用する人だけでなく、沼津駅に買い物に行こうとなっていくことができれば人が集まると思います。</p> <p>・緑や公園について 沼津市は市役所HPにも載っていますが、海と山が魅力的な自然溢れる街だと思います。しかし、街中では花や緑が少なく感じます。そこで可能なら沼津駅周辺に大きな公園を作っていただきたいです。様々な木や花を植えて自然に触れることができ、尚且つ体や心を休める場所があればすごくいいと思います。海外では近代的な建物が立ち並ぶ街の中に、大きな公園がありとてもたくさんの人達が自由に過ごしています。走る人、ベンチで話をする人、かけっこする子供達、鳥や花を観察してる子供、バドミントンしてる親子、ピクニックをしている家族…。そういった人々が自由に自分思いに休める場所があれば人が集まり人が休める沼津市になっていくのではと思います。 沼津駅に買い物するついでに公園に行こうとか公園で帰りに帰りに買い物していいところ、沼津駅を中心に行動することが増えると思います。 海と山が近いことはとても素晴らしいことですが、街中でも身近に自然を感じることができる沼津市になってほしいです。 また、出産や結婚したお祝いごとには市から苗木のプレゼントがあったり、歩道に花が溢れているようにしてほしいです。</p>	<p>沼津駅付近の南北を自由に行き来できることは、駅周辺の回遊性を高め、中心市街地活性化の観点からも大変重要であると認識しております。</p> <p>現在、市では静岡県とともに、鉄道により南北に分断された市街地を一体化し、中心市街地の回遊性や拠点性の向上を図るため、鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業を進めております。</p> <p>今後、高架化される駅部においては、南北の駅前広場をつなぐ自由通路(コンコース)が整備され、誰もが自由に往来できるようになります。</p> <p>また、鉄道施設跡地や高架下等に新たな開発可能地が生まれることから、公共利用と合わせて民間活力を活用し、商業・教育・文化などの多様な都市機能や、市民の生活を支える生活利便機能の誘導に取り組んでまいります。</p> <p>さらには、鉄道高架事業の実施に合わせ、公共空間を車中心の空間からヒト中心の空間に再編し、人々が集い・憩い・交流する場として利用できる広場空間や居心地の良い歩行空間を創出していきたいと考えており、現在、市民・事業者・有識者・行政等で構成される「沼津市中心市街地まちづくり戦略会議」を開催し、ヒト中心のまちづくりに向けて検討を深めているところです。</p> <p>沼津駅周辺をまちの顔として、市民のみならず来訪者の方々にとっても、楽しく快適に過ごすことができ、潤いや憩いのある質の高い空間となるよう、緑化などの景観にも配慮しながら、まちづくりを進めてまいります。</p>	まちづくり政策課

令和元年5月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
5月27日	6月19日	<p>車両基地予定地の草刈り 車両基地予定地の雑草に困っています。 毎年ゴールデンウィーク前から家じゅうで雑草アレルギーに悩まされています。市役所の整備課に頻りに草刈り依頼の電話を入れてますが、雑草がどの位伸びるのかそして住んでる住人の大変さはあまり理解できないみたいです。 タンポポの綿毛も網戸に刺さって大変です。 夏の暑い時のマスク着用は、本当にしんどいです。 草もこの暑さですぐに伸びてしまいます。 整備課の人たちは、雑草に悩まされている大変さは、理解できないみたいです。 沼津市民 誰も公平だとおもいます。 車両基地の雑草 本当に迷惑です。</p>	<p>このたびは、ご迷惑をおかけし大変申し訳ありません。 車両基地予定地につきましては、4月から11月の期間、除草業務を沼津市シルバー人材センターに発注しており、4月中旬に1回目の除草作業を実施しました。 5月27日に「市民の声」と同様の内容のお電話を頂きましたので、同日に除草を手配し、28日に実施しました。 また、〇〇様宅に隣接する土地につきましては、雑草の生育を抑えるため昨年6月に碎石を敷きましたが、それでも多少は生えてしまうため、28日に除草剤の散布を実施しました。 今後も、車両基地予定地につきましては、現場に行く際には見回りを実施し、除草が必要な状況であるかなど確認をおこない、適切に用地管理をまいります。</p>	整備課

平成30年10月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
10月17日	11月14日	<p>貨物基地移転 沼津市の発展の為とか言っていますが、貨物基地が来る沼津市西部はお荷物を押し付けられるだけではないでしょうか？ 沼津市西部も沼津市の一部です。 貨物基地が移転しても、元々の従業員が働いただけだし、一本松、桃里、植田に住む人達にとって何の利も無い。 貨物基地を押し付けるなら、地域住民の生活を改善する為にスーパーなどの生活に必要な施設を作って欲しい。 沼津の西の玄関としてもう少し商用施設を作れば、ベッドタウンとして若い家族が住むのではないのでしょうか？ 一本松、桃里、植田の地域は若者が離れて行きお年寄りばかりです。 鉄道高架化を無理やり推し進め、貨物基地を沼津市の西部に作るのであれば西部の住民の為になる施設を誘致して欲しい。</p>	<p>本市は、鉄道による南北市街地の分断が最大の課題となっており、本市が有するポテンシャルを活かしきれっていないのが現状であります。 鉄道高架事業をはじめとした沼津駅周辺総合整備事業は、交通の円滑化のみならず、回遊性や拠点性が向上し、南北市街地の一体化が図れるとともに、鉄道跡地等を活用することで、居住環境の創出や民間投資が促進されます。 また、その経済効果や賑わいが全市に波及し、結果として、雇用の創出、交流人口の拡大や定住人口の確保につながり、ひいては、地域経済の好循環が生まれ財源確保にも寄与する事業であると認識しております。 原西部地域については、日本の東西の大動脈である東名高速道路と新東名高速道路へのアクセス性に極めて優れ、今後、東駿河湾環状道路西区間や都市計画道路金岡浮島線などが整備されることにより、伊豆地域はもとより、首都圏や中京圏をはじめとする広域的な交通アクセスの向上が期待されております。 また、新貨物ターミナルの整備をはじめ、様々な基盤整備が予定されており、今後、物流拠点の適地として、大きな可能性を秘めた地域であると認識しております。 併せて、興国寺城跡や白隠禅師ゆかりの寺院、帯笑園など魅力ある豊かな地域資源を活用しながら、地域活性化に向けた取り組みを進めていきたいと考えております。</p>	整備課

平成29年8月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
8月8日	8月29日	<p>鉄道高架事業について 「市長と語る会」に出席しました。 長い年月、莫大な費用を掛けて今日まで来ました。今に至っても反対者の意見を聞こうとする態度は感心しません。 断固たる姿勢も見せることが市民も安心するのではないのでしょうか。早期完成期待します。進捗状況ぜひ公表してください。</p>	<p>沼津駅周辺総合整備事業は、既に長い取り組みの歴史があり、これまで多くの地権者や関係機関のご理解、ご協力をいただきながら、沼津市のさらなる発展に向けて、進めてまいりました。 現在、沼津駅周辺においては、鉄道の高架化を前提とした都市基盤整備に合わせ、民間投資による建物整備も進んでおります。 また、鉄道高架事業は、沼津駅周辺にある鉄道施設(車両基地・貨物駅)の移転が必要となることから、市では、この鉄道施設の移転先確保に向け、新車両基地用地についてはほぼ100%を、新貨物ターミナル用地については約83%を取得したところ です。 現在、実施している用地取得が完了すれば、いよいよ工事がスタートします。 そのため、市では、事業主体である県と連携を図りながら、今後も用地交渉に全力を挙げて取り組み、事業の早期完成を目指してまいります。 なお、市では、今年6月1日に、事業の効果や進捗状況などを示した「鉄道高架事業の必要性について」を市長の思いとともに、市ホームページなどで情報公開いたしました。 また、市長と語る会をはじめ、様々な機会を通じ、鉄道高架事業の進捗状況やスケジュールなどをご説明しております。 今後も鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業にご理解、ご協力をいただけますようお願いいたします。</p>	推進課